

open! architecture 2014 HIROSHIMA 開催報告



2014年12月 アーキウォーク広島
(プロジェクトアドバイザー： open! architecture 実行委員会)

1. 開催概要

イベント名称	open! architecture 2014 HIROSHIMA
主催者	アーキウォーク広島
プロジェクトアドバイザー	open! architecture 実行委員会
日程・会場	2014年11月29~30日　・　広島市内および近郊
	(1) 基町高層アパート・基町小学校 11月29日(土) 10時~12時 定員30名 参加費900円
	(2) 五月が丘の家 11月29日(土) 10時30分~12時 定員10名 参加費600円
	(3) 長束修道院 11月29日(土) 14時~15時15分 定員30名 参加費800円
	(4) 平和記念公園 11月29日(土) 16時~16時50分 定員15名 参加費600円
	(5) 宮島の建築・まちめぐり 11月30日(日) 9時30分~12時 定員15名 参加費1500円(拝観料込)

延べ参加者数 93名（※チケット販売数延べ96枚）

告知フライヤー（1500枚印刷）

2. 開催状況報告

平和記念公園以外はチケット完売となり、当日参加率は 97% (93/96) の高水準となった。

(1) 基町高層アパート・基町小学校

11月 29日(土) 10 時～12 時

広島復興の総しあげと言われた歴史的な大作。例年通り、ピロティ・商店街・人工地盤のほか、通常非公開となっている屋上庭園を解説付きで見学。今回初めて小学校の校舎も見学し、住宅だけない都市そのものがデザインされていることを解説した。



(2) 五月が丘の家

11月 29日(土) 10 時 30 分～12 時

広島を基盤に活躍されている建築家福島俊介氏のアトリエを、本人の解説付きで見学。本作は住宅団地に土蔵を移築したユニークな建物であり、イベント内では福島氏が設計した別の個人住宅も含め 2箇所を見学した。



(3) 長束修道院

11月 29日(土) 14 時～15 時 15 分

本作はカトリックでありながら近代和風建築という珍しい建物で、現存する貴重な被爆建築でもある。イベントでは渡邊義孝先生（尾道市立大学非常勤講師）をゲストに迎え、「木造和風建築」と「教会・修道院建築」双方の切り口から見どころを詳細に解説。昔の様子などは神父様にお話いただいた。



(4) 平和記念公園

11月29日(土) 16時～16時50分

復興広島の方向性を決定づけた、日本建築史上有数の名作。イベント内では、原爆ドームのデザイン上の注目点、慰靈碑のかたち、資料館に埋め込まれたスケールの話など、詳しい解説を織り交ぜながら園内を散策した。



(5) 宮島の建築・まちめぐり

11月30日(日) 9時30分～12時

従来のイベントより長時間とし、厳島神社だけではない宮島の奥深い魅力を探るまちあるきイベントとした。町家通りや千畳閣のほか、重要文化財の住宅である上卿屋敷を訪問し、ご関係者様のお話を直接うかがった。



3. 参加者アンケート

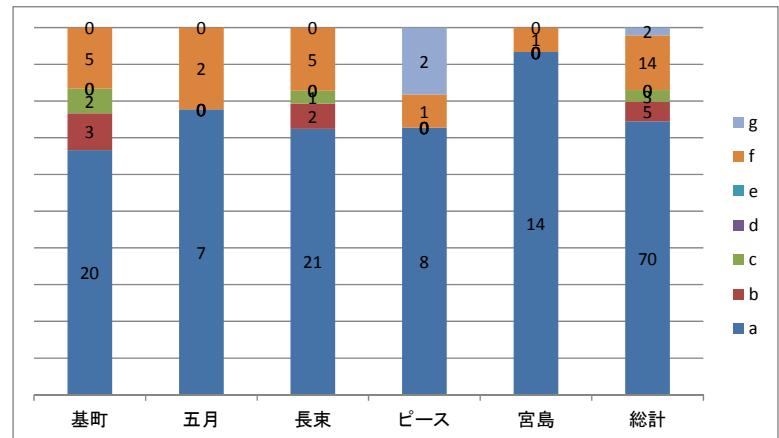
参加者に向けアンケート調査を行った。なお、同一人物が複数イベントに参加した場合それぞれカウントされるため、個人属性（質問 3-1～3-7）などはダブルカウントされている可能性がある。

参加者の属性としては、30～40代がボリュームゾーンで女性がやや多い。建築士などの専門家は少ない。イベント満足度は総じて高めとなっている。また、リピーターは半数程度であり（ただし基町は初参加者が突出して多い）、複数の建物見学をめぐるケースも確認できた。

アンケート調査 1：全般的な事項

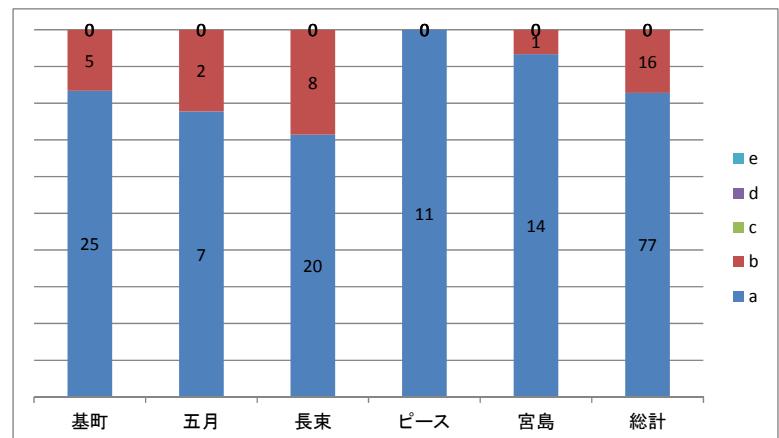
■ 1-1. 今回のイベントを、どこでお知りになりましたか？

- a. アーキウォーク広島のメールマガジン
- b. open! architecture 実行委員会マーリングリスト・ウェブページ
- c. その他のホームページ
- d. テレビ・ラジオ
- e. 新聞・雑誌
- f. 知人から聞いた
- g. その他



■ 1-2. 実際にツアーに参加してみて、満足できましたか？ その理由は何ですか？

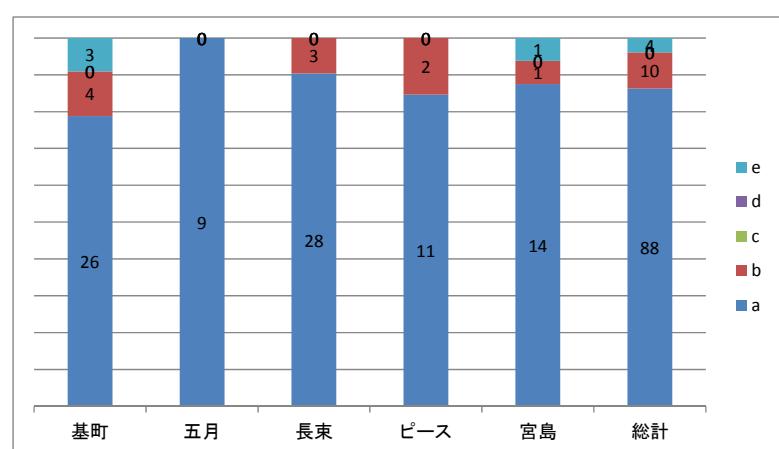
- a. 非常に満足
- b. やや満足
- c. どちらでもない
- d. やや不満
- e. 非常に不満



■ 1-3. ツアーの中で特に良かったものは何ですか？

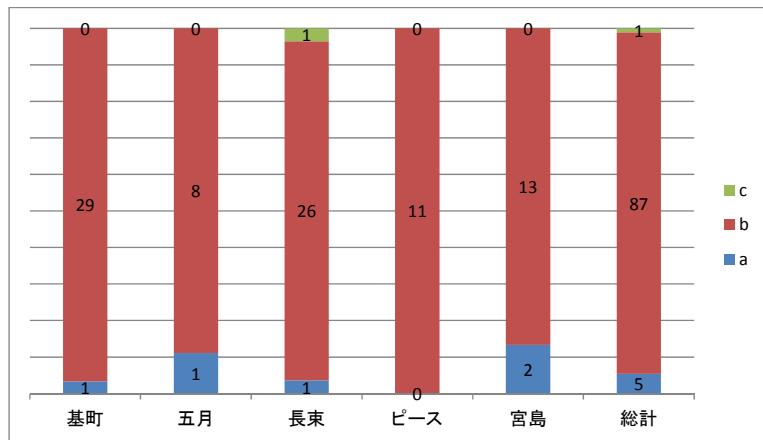
（1つだけ選択）

- a. ガイドや関係者の解説
- b. 配布資料
- c. パフォーマンス等の演出
- d. 良かったものはない
- e. その他



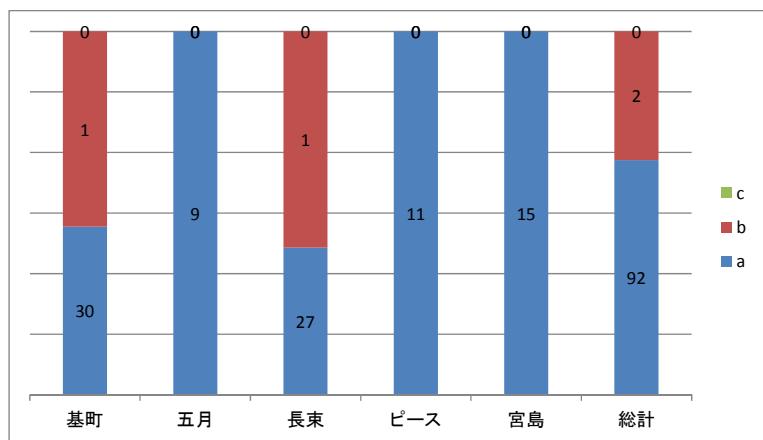
■ 1-4. 参加費はいかがでしたか？

- a. 高すぎる
- b. 妥当
- c. 安すぎる



■ 1-5. 今後広島で同様の見学会が開催されたら、また参加してみたいと思われますか？

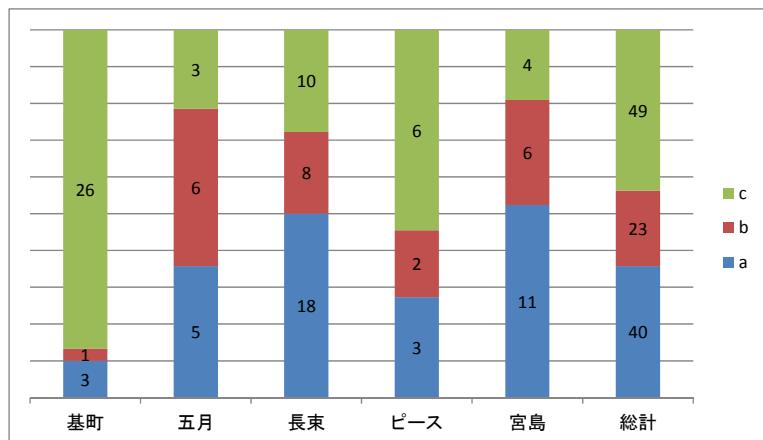
- a. 参加してみたい
- b. 分からない
- c. 参加したくない



アンケート調査 2：他の企画との関係

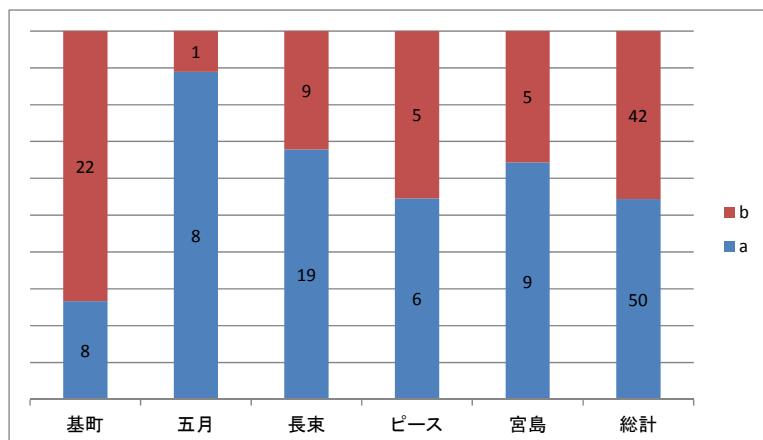
■ 2-1. 過去に参加したことのある、アーキウォーク広島のイベントがあればお答えください。

- a. 建築公開イベント
- b. 講演会・セミナー
- c. ない（今日が初めて）



■ 2-2. 昨日と本日開催されている建築公開イベントで、このほかに参加する予定の、または既に参加したイベントがありますか？

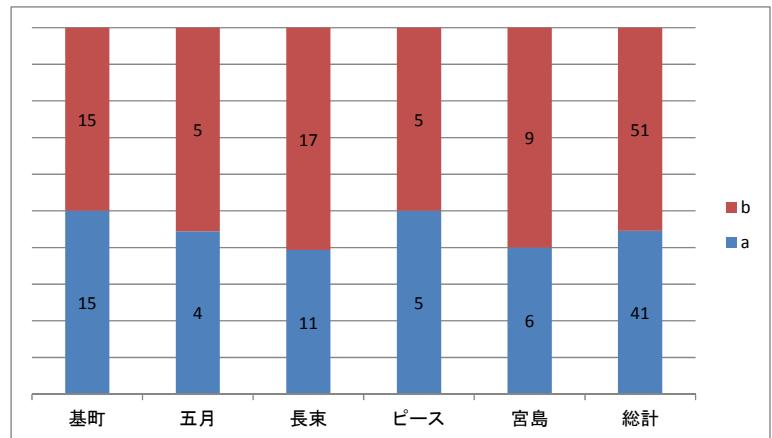
- a. ある
- b. ない



アンケート調査3：個別事項

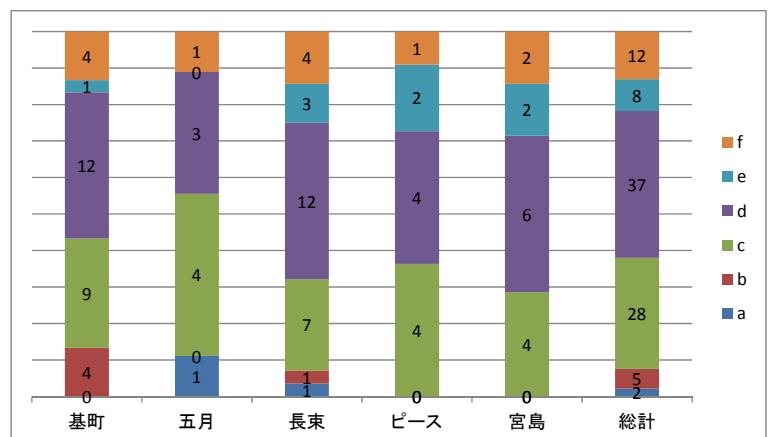
■3-1. 性別

- a. 男性
- b. 女性



■3-2. 年齢

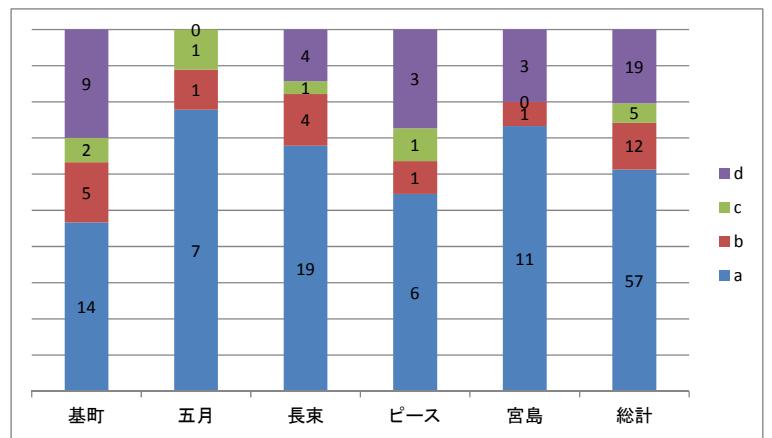
- a. 19歳以下
- b. 20-29歳
- c. 30-39歳
- d. 40-49歳
- e. 50-59歳
- f. 60歳以上



■3-3. お住まい

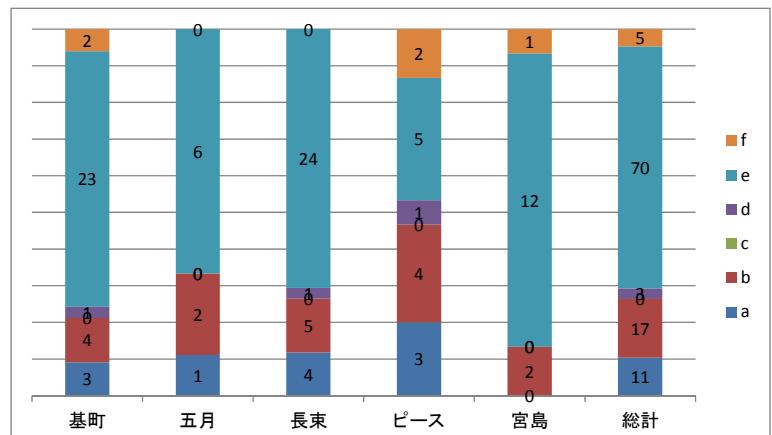
- a. 広島市内
- b. 広島県内（広島市を除く）
- c. 中国地方（広島県を除く）
- d. その他

※「その他」は、東京、千葉、愛知、大阪、愛媛



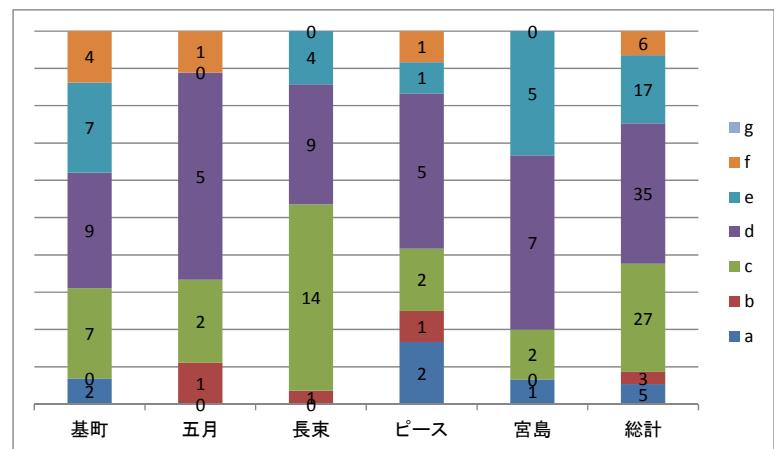
■3-4. ご自身と建築との関わり（あてはまるもの全て）

- a. 建築士である
- b. 建築関係の仕事に携わっている
- c. 建築関係の学生である
- d. 街づくりなどの市民活動に携わっている
- e. 趣味として建築を見ることが好きである
- f. その他



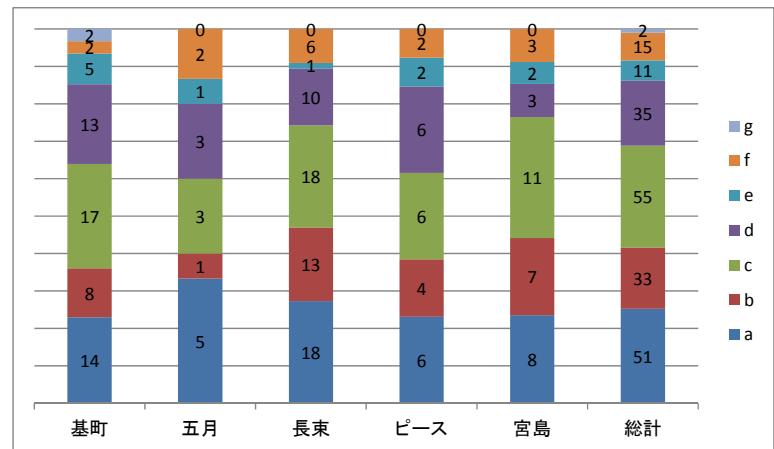
■3-5. 普段、どのくらいの頻度で建物見学をしていますか？

- a. ほぼ毎日のように
- b. 週に1～2回程度
- c. 月に1～2回程度
- d. 半年に1～2回程度
- e. 年に1～2回程度
- f. 建物見学はほとんどしたことがない
- g. その他



■3-6. 普段、興味を持っている見学対象はどのようなものですか？（2つまで選択可）

- a. 古刹等、日本の伝統的建築物
- b. 洋館住宅
- c. 戦前期など近代の建築
- d. 現代の建築
- e. 現代の住宅
- f. 現代アート
- g. その他



■3-7. 日本において建物見学をより普及させるために、どのようなことが必要だと思いますか？（2つまで選択可）

- a. 解説パンフレットなど配布資料の充実化
- b. 音楽や飲食をより楽しめるようにすること
- c. 内部見学可能な箇所を増やすこと
- d. 休日や夜間の開放施設を増やすこと
- e. 施設や地域の方から歴史・エピソードなどを詳しく聴けること
- f. 案内ガイド(人)の充実化
- g. 夜間における建物のライトアップ
- h. その他

